

愛媛大学医学部附属病院 センター・施設のご紹介

お気軽にご相談ください

ひとりで悩まないで! 「子育て支援外来」

周産母子センター



「子育て支援外来」を開設しました。毎週火曜日・金曜日の午後、完全予約制で私たちが個別に丁寧に対応を行っています。現在は母乳栄養育児に関することが中心の子育て支援外来ですが、来院された褥婦さんから「母乳についての悩みがあったが、問題解決の方法を教えてもらった。」「精神的な励ましがあり、専門家に相談できるという安心感があった。」「心にゆとり

ができ、初めての育児も頑張ることができる。」などの感想が多く寄せられています。子育て支援外来の更なる充実を図ることにより、子育て中の皆様に、「かけがえのない生命の大切さ」をお伝えできればと日々活動しています。

ができて、初めての育児も頑張ることができる。」などの感想が多く寄せられています。

子育て支援外来の更なる充実を図ることにより、子育て中の皆様に、「かけがえのない生命の大切さ」をお伝えできればと日々活動しています。

周産母子センター

センター長：石田也寸志

問合せ先(産婦人科外来) TEL: 089-960-5572 ご相談はどなたでも受け付けています。お気軽にどうぞ。

平成18年度 治験実施優秀賞 表彰式を実施

平成18年8月11日(金)に愛媛大学医学部附属病院において治験実施優秀賞表彰式を実施しました。この表彰は平成16年度に制定されてから、今年で3回目となります。治験(新薬開発のための「治療を兼ねた試験」)において一定の症例数以上を実施した担当医師あるいは基準症例数には達しないが、特に複雑で難しい治験を実施した担当医師の中でCRC(治験コーディネーター:治験を円滑に行うためのスタッフ)が推薦する医師について、創薬・育薬センターからの推薦に基づき当該1年度5名程度として次年度に病院長が表彰するものです。

今回は、平成17年度に10症例以上の治験を実施した日浅陽一(第三内科)、俊野敦子(眼科)、間島直彦(医学系研究科運動器学分野)、森豊隆志(創薬・育薬センター)の4人の医師が選考され、横山雅好病院長から、表彰状と副賞の目録が授与されました。

患者様のニーズにお応えします。お気軽にご相談ください。

創薬・育薬センター

当センターは新しい治療薬の開発と使用技術の向上を推進するための治療の臨床研究を実施し、支援する組織で、専任医師と専任のCRC(治験コーディネーター:薬剤師と看護師)、事務職員が常勤し、臨床試験を支援しています。また、本院と関連のある医療機関との連携を強化し、地域の医療機関へCRCが訪問して支援する「ネットワーク治験」も実施していますので、お気軽にお問合せください。



創薬・育薬センター

センター長 野元正弘

TEL: 089-960-5914 FAX: 089-960-5910

<http://www.m.ehime-u.ac.jp/hospital/souyaku/index.htm>

医学部広報室

平成18年4月に設置された医学部広報室です。医学部・附属病院のホームページなど様々なコンテンツ作成を通じて、患者様のお役に立ちたいと願っております。



また、ホームページからの問い合わせ窓口も担当しています。お気づきのことがあれば、どうぞ下記までご連絡ください。お待ちしております。

広報室

広報室長 田中盛重

TEL&FAX: 089-960-5943

E-Mail: kohositu@m.ehime-u.ac.jp

編集後記

朝夕めっきりと冷え込んできましたが、皆様いかがお過ごしですか。愛大病院広報誌 INVITATION の秋季号をお届けします。本院はこの夏、第二回目の病院機能評価を受けました。一回目の合格は5年前。今回はさらにバージョンアップした Ver.5 へのチャレンジでした。この一年間、病院一丸となって良い病院とはいかなるものかを考え、準備してきました。結果はもうすぐ通知される予定ですので、請うご期待です。

私達は、これからも地域に生きる大学病院として、より愛され、信頼される病院を目指してがんばってまいります。

◎愛媛大学医学部附属病院広報委員会
委員長 檜垣實男

◎表紙の人
総合臨床研修センター長 高田清式
一研修中(スタディールームにて)一



愛媛大学医学部附属病院

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 Tel.089-964-5111(代)
ホームページ <http://www.hsp.ehime-u.ac.jp/>